

令和5年度ふくしま海洋科学館来館者対応業務 企画プロポーザル実施要領

1 概要

来館者対応業務を円滑に実施できるよう、企画プロポーザル方式により委託事業者を選定します。

2 ふくしま海洋科学館来館者対応業務概要

(1) 業務名

令和5年度ふくしま海洋科学館来館者対応業務

(2) 業務目的

ふくしま海洋科学館は、「海を通して人と地球の未来を考える」を基本理念に掲げ、海洋生物及び海洋文化・科学に関する展示・研究並びに環境保全等に関する教育普及を実施しています。生物の生息環境を可能な限り忠実に再現した環境展示や身近な自然の活用と保全、海洋生物の持続可能な利用についての活動等も行っています。シーラカンスを始めとした調査研究や、屋外の自然体験の場の拡充等も行い、展示生物を見るだけでなく、学ぶ、体験する、食べる等、生涯学習施設としての役割も担う施設であります。

当財団はふくしま海洋科学館の管理を、平成12年7月の開館当初より適切に運営を行ってきました。運営方針である【A=AMENITY（快適な空間を提供する）、M=MEMORY（思い出をつくる）、F=FRINDSHIP（友情を深める）】に基づき、親切・丁寧を念頭に置きながら、来館者への適切な案内誘導に努めています。

今回公募する業務は、当館の展示理念を伝えるためにはなくてはならない大変重要な業務となります。来館者の目的等に応じて、よりよいサービスを提供するため、ふくしま海洋科学館の来館者対応業務について公募します。

3 委託業務の内容

「業務委託契約書（案）」（別紙1）及び「令和5年度ふくしま海洋科学館来館者対応業務委託仕様書」（別紙2）のとおり

4 委託業務期間

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

5 委託費の上限

88,226千円（消費税及び地方消費税の額を含む。）

6 参加資格

業務の遂行を統括する者について、年間50万人以上の来館者がある水族館、博物館又はこれらに類する集客施設において、過去3年間以上連続して同種業務を履行した実績があることとします。

7 質問等の受付

質問については、以下により受け付けます。

(1) 受付期間

令和5年2月3日（金）から令和5年2月17日（金）17時まで（必着）

(2) 提出方法

「質問書」（様式第1号）を総務管理部（amf-soumu@aquamarine.or.jp）へ電子メールにより提出してください。

電子メールの件名は「令和5年度ふくしま海洋科学館来館者対応業務に関する質問」としてください。

(3) 回答

質問に対する回答は、競争上の地位その他正当な利害を害するおそれのあるものを除き、参加表明書により参加の意思を示した全ての者に対し、令和5年2月21日（火）17時までに電子メールにより通知します。（個別の回答は行いません。）

8 参加表明書の提出

企画プロポーザルに参加する意思のある者は、「参加表明書」（様式第2号）を以下により提出してください。

なお、この提出がない者の企画提案は受け付けません。

(1) 提出期限

令和5年3月1日（水）17時まで（必着）

(2) 提出方法

総務管理部へメール又は郵送又は持参

※ 持参による提出の受付時間は、9時00分から17時00分までとします。

9 企画提案書等の提出

企画プロポーザルに参加する意思のある者は、「参加表明書」（様式第2号）の提出を行った上で、企画提案書等を以下により提出してください。

(1) 提出期限

令和5年3月8日（水）17時まで（必着）

(2) 提出方法

総務管理部へメールにて電子データ（PDF）で提出

(3) 企画提案書等

ア 参加表明書（様式第2号）の写し

イ 企画提案書（様式任意。ただし、日本工業規格A4判とする。）

ウ 事業経費積算書（様式任意。ただし、日本工業規格A4判とする。）

エ 業務実施方針（様式第3号）

オ 積算内訳書（様式任意。ただし、日本工業規格A4判とする。）

カ 団体概要（様式第4号）

キ 参加資格を証明する書類として、業務実績を証し、施設名、受託期間がわかるもの（様式任意）

ク その他企画提案を説明するのに必要な書類

ケ 暴力団等反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書（様式 第5号）

10 企画提案書の内容

企画提案書は、以下の事項に注意し作成してください。

- (1) 本業務に取り組む基本的な考え方
- (2) 本業務を効果的かつ円滑に進めるための実施体制、提案等
- (3) 責任者、運営スタッフの実績
- (4) 同種の来館者対応業務の受注実績
- (5) 提案内容において、特筆すべき取組み等

11 企画提案書等の提出に際しての留意事項

(1) 失格又は無効

以下のいずれかの事項に該当する場合は、失格又は無効となる場合があります。

- ア 提出期限を過ぎて書類が提出された場合
- イ 提出書類に虚偽の内容の記載がされていた場合
- ウ 提出書類に不備があった場合
- エ 委託費の上限を上回る提案があった場合
- オ 審査の公平性に影響を与える行為があった場合
- カ 参加表明書の提出期限から当該業務の契約締結日までの期間内に、提案者又は役員が刑法に定める容疑により逮捕又は起訴された場合
- キ 本実施要領に違反すると認められる場合
- ク その他、ふくしま海洋科学館が予め指示した事項に違反した場合

(2) 複数提案の禁止

プロポーザル参加者は、複数の企画提案書の提出を行うことはできません。

(3) 辞退

参加表明書（第2号様式）を提出した後に辞退する際には、辞退届（任意様式）を提出してください。

(4) 費用負担

プロポーザルに要する経費等は、参加者の負担とします。

(5) その他

- ア 参加者は、参加表明書（第2号様式）の提出をもって、本実施要領の記載内容を承諾したものとみなします。
- イ 提案の実現可能性を検討するため、必要に応じて提案者に対し、任意で追加資料の提出を求めることがあります。
- ウ 提出された企画提案書等は、返却しません。
- エ 提出された企画提案書等は、公益財団法人ふくしま海洋科学館情報公開規程に基づく開示の申請の対象となります。
- オ 業務完了後、検査を経て、受託者の請求に基づき支払います。

1.2 プロポーザルの審査に関する事項

(1) 審査方法

下記審査会でのヒアリングにより総合的に評価し、業務委託予定者（単独随意契約の予定者）を選定します。

(2) プロポーザル審査会（プレゼンテーション）

ア 開催日時及び会場

日時：令和5年3月16日（木）

場所：ふくしま海洋科学館1階アクアルーム2
（いわき市小名浜字辰巳町50）

※ 対面もしくはオンラインのどちらかを選ぶことができます。

※ 対面の場合、審査会場に入室できる参加者は4名までとします。

※ 時間等詳細については、後日連絡します。

イ プロポーザルの所要時間

15分程度の説明と10分程度の質疑を実施します。

ウ 審査基準

業務遂行能力、業務体制、業務実績、取組姿勢（来館者対応業務に対する熱意と配慮）、実現性（提案内容に具体的な裏付けがあり、説得力があるか）、的確性（理解度、業務に必要な着眼、問題点等の解決方法の提案がされているか）、独自提案（事業をより円滑に進める提案、事業効果を高める提案の有無及びその内容等）

エ 審査結果等の通知及び公表

審査の結果は、プロポーザル参加者全員に通知するとともに、全提案者の名称及び評価点を当財団のホームページ上で公表します。

オ 契約の締結等

(ア) 契約締結について

本企画プロポーザルは、令和5年度予算の成立を前提に、年度開始前準備として行うものです。そのため、予算が成立しなかった場合には、本企画プロポーザルに係る契約を締結することはできません。

(イ) 仕様書の協議等

選定した業務委託予定者と協議し、委託契約に係る仕様を確定した上で契約を締結します。

なお、仕様書の内容は業務委託予定者が提案した内容を基本としますが、提案内容のとおりには反映されない場合もあります。

(ロ) 契約金額の決定

契約金額は協議結果に基づき仕様書を作成し、これに基づき改めて見積書を徴取し決定します。

(ハ) その他

業務委託予定者との間で行う協議が整わない場合又は業務委託予定者が契約を辞退した場合は、審査結果において総合評価が次点であった応募者と協議します。

1 3 スケジュール

令和5年2月 3日 (金)	プロポーザル実施要領、仕様書の公表
令和5年2月17日 (金)	17時まで 質問書の提出期限
令和5年2月21日 (火)	17時まで 質問書への回答
令和5年3月 1日 (水)	17時まで 参加表明書の提出期限
令和5年3月 8日 (水)	17時まで 企画提案書等の提出期限
令和5年3月16日 (木)	プロポーザル審査会
令和5年3月20日 (月)	審査結果の通知
令和5年3月27日 (月)	見積書の提出期限
令和5年4月 1日 (土)	契約締結

1 4 問合せ先及び各種書類の提出先

〒971-8101 福島県いわき市小名浜辰巳町50
公益財団法人ふくしま海洋科学館総務管理部
電 話：0246-73-2531
FAX：0246-73-2526
E-Mail：amf-soumu@aquamarine.or.jp